

前提: 地域医療構想は医療機関における自主的な機能分化と連携によって実現されるべきもの

平成30年2月7日付医政地発0207第1号
「地域医療構想の進め方について」

都の対応

- 地域医療構想調整会議において合意した具体的対応方針について取りまとめること
- 取組状況の共有

従来通り、調整会議の実施結果を取りまとめ、「地域医療構想調整部会」において取組状況の共有や今後の方針について協議を行う

「新公立病院改革プラン」「公的医療機関等2025プラン」対象病院以外の全ての医療機関について、対応方針を協議すること

病床機能報告に関する定量的基準をもとに、各医療機関の地域における役割や機能について協議を行う。

担うべき役割を大きく変更する病院等は今後の事業計画を策定し協議を行うこと

- 一定数以上の病床が下記に該当する医療機関は、地域医療構想調整会議において報告するよう周知予定
 - ・担うべき役割を大きく変更する病院
 - ・新たな病床を整備する予定の医療機関
 - ・開設者を変更する医療機関
 - ・地域医療構想推進事業を活用し病床の整備を進める医療機関 等

【調整会議における説明を求めるもの】

- ・病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関
- ・新たな病床を整備する予定の医療機関
- ・開設者を変更する医療機関

- 平成30年度内に非稼働病棟の再開や返還、具体的対応方針の提出がない医療機関には、調整会議で、病棟を稼働していない理由や当該病棟の今後の運用見直しに関する計画の説明を求める。

- ・年4回調整会議を実施すること
- ・より多くの医療機関の主体的な参加が得られるよう進めること

- 平成31(2019)年度も例年どおりのスケジュールで実施予定
 - 5月～7月: 第1回地域医療構想調整会議
 - 夏～秋: 在宅療養ワーキング
 - 11月～1月: 第2回地域医療構想調整会議



平成31年度調整会議の狙い： 定量的な基準を参考にした地域に必要な医療機能の議論

第1回調整会議

5月～7月開催予定（東京都医師会館等）

<実施内容(予定)>

報告

- 定量的な基準に基づく平成30年病床機能報告結果（速報値）

意見交換

- 定量的な基準について
 - ・定量的な基準に基づき算出した病床機能報告の結果から基準について意見交換
- 非稼働病棟を有する医療機関の今後の運用見通しについて協議

その他

第2回調整会議

10月～1月開催予定（東京都医師会館等）

<実施内容(予定)>

報告

- 第1回の議論を踏まえた定量的な基準に基づく病床機能報告の集計結果

意見交換

- 定量的基準に基づく報告結果と病床機能報告結果をもとに各圏域で不足する医療機能について意見交換

その他